

はち まる にい まる
8020



第21号

発行：静岡県8020推進住民会議
事務局 静岡県歯科医師会
〒422-8006 静岡市駿河区曲金3-3-10
TEL (054) 283-2591
編集：8020運動推進部

推進員だより

「誤嚥性肺炎の問題を知って」

静岡県8020推進住民会議委員

静岡新聞編集局次長兼ニュースセンター長 植松 恒裕



静岡新聞の社会部長を務めていた2年前、前任者から静岡県8020推進住民会議委員を引き継ぎました。医療現場は社会部にとって重要な取材対象の一つですが、会議に参加させていだいたことで、歯科医療については知らないことばかりだと気付かされました。最初に強い関心を持ったのは「誤嚥性肺炎」の問題です。ただ、「飲み物や食べ物を気管に入れてしまった肺炎を起こす」程度に認識していた自分の勉強不足が恥ずかしい限りです。昨年3月11日の東日本大震災の後、何度か現地に入り、この誤嚥性肺炎が震災関連死の原因の一つに挙げられ

ることを知りました。

そこで、〈物を飲み下す力が弱った高齢者は無意識のうちに唾液が気管に入ることがある。歯磨きや入れ歯洗浄などの口腔ケアをしないと口内で細菌が増殖し、体力が落ちている時に細菌を含んだ唾液を取り込むと誤嚥性肺炎を引き起こす。阪神大震災では震災関連死の死因に肺炎が多く含まれ、一部が誤嚥性肺炎と推定されたことをきっかけに医療関係者の間で災害時の口腔ケアの重要性を指摘する声が高まった。被災地・宮城県石巻市の石巻赤十字病院では、震災後に肺炎で亡くなる患者が相次いだ。大半が高齢者で、誤嚥性肺炎が目立ったというから深刻だ。被災地域の歯科関係者は遺体の身元確認のための歯形の照合作業と歯科診療で手いっぱい。高齢者施設でも職員は避難してきた

人たちの対応に追われる。

被害が少ない地域の歯科医や歯科衛生士などで専門家を編成し、避難所などに派遣するシステムの整備が不可欠。この口腔ケアを中心とする歯科保健対策が置き去りにされた背景には国が災害救助法に基づいて資金を出すかどうかを明確にしていなかったことがある。中越地震、中越沖地震を経験した新潟県は、県域防災計画に口腔保健指導を明記している。東海地震を含む南海トラフ巨大地震の切迫性が指摘される静岡県も、被災時に確実に機能するシステムの構築を目指して、まずは歯科保健対策を県域防災計画の中に位置付けるべきだろう（以上要約）との「社説」を書き、問題提起しました。

この問題はその後、県議会でも取り上げられ、県の担当部局は「避難所を運営

する市町や県歯科医師会、郡歯科医師会などと、体制の在り方や技法、役割分担などを検討、調整していきたい」と答弁しました。一日も早い体制の構築が

期待されます。そして今後も報道の立場から、県歯科医師会や8020運動を側面支援していきたいと考えています。

「平成24年度 8020推進・静岡県大会」開催

日時：平成25年1月24日(木) 13:00～16:00

会場：アクトシティ浜松・中ホール（浜松市中区板屋町111-1）

〈大会概要〉

- ・表 彰
(8020県民表彰(県知事賞)・8020財団理事長賞・8020童話賞・8020ハッピースマイルフォトコンテスト)
歯・口の健康啓発標語コンクール
- ・活動報告：JAとぴあ浜松 女性部 湖西地区支部
浜北の健康をささえる会「すこやか」
- ・基調講演：宝田恭子先生
テーマ「相手と自分を大切にできる美顔レッスン」



平成24年度 8020推進・静岡県大会 in 浜松 開催地紹介



●浜松市●

浜松市紹介



浜松市は、平成17年に周辺12市町村の合併により80万人を超える人口となり、後に政令指定都市に移行しました。

北は赤石山脈、南は遠州灘、西は浜名湖、東は天竜川と山海湖川の大自然に恵まれた環境で、館山寺、弁天島などの景勝地もあり、その面積は岐阜県高山市に

次いで全国で2番目の広さです。

気候は温暖で日本の中央に位置しその利便性の良さや気質からものづくりのまちとして栄えました。徳川家康の居住した浜松城は出世城とも呼ばれています。その名にふさわしく市民は遠州弁の「やらまいか」の精神で積極的に新しいことにも取り組み、ヤマハ、スズキ、ホンダ、浜松ホトニクス等、世界雄飛の企業が陸続と誕生しました。近年、音楽のまちとしても発展しています。

歯科保健では、歯科医療弱者を作らないという強い意志で地域保健に取り組み、在宅高齢者や障がいを持つ人への診療体系は全国に誇るものです。

県下で先駆けて開設した浜松市口腔保健医療センターには2名の常勤歯科医師がおり、浜松市歯科医師会と連携のもと、地域歯科保健事業も活発です。本年4月からは妊婦の無料歯科健診が制度化されました。

浜松市歯科医師会

副会長 松永隆士郎

●磐周●

8020活動報告



小国神社（森町）

磐周歯科医師会は磐田市、袋井市、森町をエリアとする歯科医師会です。各自治体における8020活動を含む歯科保健活動をご紹介します。

磐田市では歯の講話を年間5回程度開催しており、8020推進ステーション設置、健康推進協議会の参加等の活動をしております。また毎年、8020達成者の審査を行い、10月の「いわたふれあい広場」にて達成者の表彰式を行っております。

多くの入場者の中、10名余の達成者の表彰は、表彰者の励みとなり、入場者にも8020への関心を高めることにもなり好評を得ております。

袋井市は、フッ素塗布を幼児対象に実施しております。また、保育園、幼稚園児童のフッ化物洗口を行っております。毎年、8020審査を行い、秋には優秀者と達成者には表彰を行っております。

森町は、健康と安心の長寿社会づくりを目指し、健

●湖西市●

「伝統ある
歯の健康まつり」



新居関所

湖西市では、毎年浜名歯科医師会と共催で、歯の衛生週間にあわせて「歯の健康まつり」を開催しています。今年で33回目を迎え、6月10日の10時から12時まで健康福祉センターを会場に開催しました。

開催に先立ち9時から8020コンクルールの対象者の歯科医師による健診があり、9時30分からの開会式で8020対象者の市長表彰と静岡県歯科医師会長表彰を行いました。その後、

被表彰者全員が市長・歯科医師会長を囲んで記念写真を撮影しました。

一方、3歳むし歯ゼロコンクールも実施し、3歳児健診でむし歯がゼロで当日の歯科医師による健診でもゼロだった児童に対して歯科医師会長から表彰状と記念品を贈りました。表彰を待つ行列が途切れることはありませんでした。

様々な催し物の開催により、平成22年新居町との合併後、22年度が750人、

康づくりに取り組んでおります。事業としては乳幼児から高齢者まで幅広く行っており、特に幼児のフッ素塗布、フッ化物洗口に力を入れております。65歳以上を対象に健口教室と8020検診は年2回行っております。

これからも自治体と協力し検診、口腔ケアの啓蒙に努め、住民の意識を高める8020運動を展開していきます。

磐周歯科医師会

会長 大竹 繁

湖西市健康増進課長

佐原秀直

